

# 第 38 回京都在がん研究会 プログラム

2019 年 10 月 18 日(金) 午後 5 時 30 分から

京都教育文化センター 2F ホール

京都市左京区聖護院川原町 4-13

当番世話人 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 教授 滝田 順子 先生

第 I 部:一般演題 テーマ

『 クリニカルシーケンスの今後の展望 』

第 II 部:特別講演

『 がんゲノム医療実現のための SCRUM-Japan の取り組み-今までの成果と未来展望- 』

演者:国立がん研究センター東病院 消化管内科 科長

先端医療開発センター ゲノムトランスレーショナルリサーチ分野 併任

吉野 孝之 先生

当日は、軽食を 70 名様分、ご用意しております。

共 催 京都在がん研究会

中外製薬株式会社

後 援 京都大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

「高度がん医療を先導するがん医療人養成」

# 第38回京都在がん研究会プログラム

日時：2019年10月18日(金) 午後5時30分～7時40分

会場：京都教育文化センター ホール

【情報提供】 午後5時30分

「アテゾリズマブ製品紹介」

中外製薬株式会社

【開会の辞】 午後5時40分

京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 教授 滝田 順子 先生

【第I部】 一般演題 午後5時40分～6時40分

(発表7分、討議3分)

## テーマ 『 クリニカルシーケンスの今後の展望 』

座長：京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 講師 平松 英文 先生

### 1.『 当院における造血器疾患を対象としたクリニカルシーケンスの現状と課題 』

○渡邊 瑞希<sup>1)</sup>、新井康之<sup>1)</sup>、諫田淳也<sup>1)</sup>、菱澤方勝<sup>1)</sup>、近藤忠一<sup>1)</sup>、高折晃史<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学<sup>1)</sup>

### 2.『 婦人科腫瘍におけるがんゲノム医療の新たな展開 』

○林 琢磨<sup>1)</sup>、佐野 健司<sup>2)</sup>、市村 友季<sup>3)</sup>、Dorit Zharhary<sup>4)</sup>、利根川 進<sup>5)</sup>、油田 浩幸<sup>6)</sup>、  
金井 弥栄<sup>7)</sup>、八重樫 伸生<sup>8)</sup>、小西 郁生<sup>1)</sup>  
国立病院機構京都医療センター<sup>1)</sup>、飯田市立病院 診断病理科<sup>2)</sup>、大阪市立大学医学部 産科婦人科<sup>3)</sup>、  
シグマアルドリッチ社<sup>4)</sup>、マサチューセッツ工科大学ピコア研究所<sup>5)</sup>、東京大学先端科学技術研究センタ  
ー<sup>6)</sup>、慶應義塾大学医学部 病理学<sup>7)</sup>、東北大学医学部 産科婦人科<sup>8)</sup>

### 3.『 各種難治性癌におけるCROX( Cluster Regulation of RUNX )法適応カテゴリーの抽出： 新規RUNXクリニカルシーケンスの試み 』

○上久保 靖彦<sup>1)</sup>、足立 壯一<sup>2)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 ビッグデータ医科学部門<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 血液生体防御研究室<sup>2)</sup>

### 4.『 小児MLL再構成AMLの網羅的遺伝子解析による新規予後因子同定 』

○松尾 英将<sup>1)</sup>、吉田 健一<sup>2)</sup>、中谷 香菜<sup>1)</sup>、上久保 靖彦<sup>1)</sup>、小川 誠司<sup>2)</sup>、足立 壯一<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座<sup>2)</sup>

### 5.『 FLT3-ITD陽性急性骨髄性白血病の移植後再発に対する治療経験 』

○赤澤 嶺<sup>1)</sup>、加藤 格<sup>1)</sup>、大部 聡<sup>1)</sup>、岩井 篤<sup>1)</sup>、磯部 清孝<sup>1)</sup>、才田 聡<sup>1)</sup>、梅田 雄嗣<sup>1)</sup>、  
平松 英文<sup>1)</sup>、足立壯一<sup>2)</sup>、滝田 順子<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 発達小児科学<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻<sup>2)</sup>

### 6.『 京都大学におけるglioma遺伝子解析 』

○川内 豪<sup>1)</sup>、牧野 恭秀<sup>1)</sup>、丹治 正大<sup>1)</sup>、峰晴 陽平<sup>1)</sup>、吉岡 絵麻<sup>2)</sup>、正札 智子<sup>2)</sup>、金  
村 米博<sup>2)</sup>、荒川 芳輝<sup>1)</sup>、宮本 享<sup>1)</sup>  
京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学<sup>1)</sup>  
国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター<sup>2)</sup>

【第Ⅱ部】 特別講演 午後6時40分～7時40分

座長： 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 教授 滝田 順子 先生

## 『 がんゲノム医療実現のための SCRUM-Japan の取り組み

### —これまでの成果と未来展望— 』

演者： 国立がん研究センター東病院 消化管内科 科長

先端医療開発センター ゲノムトランスレーショナルリサーチ分野 併任

吉野 孝之 先生

【閉会の辞】 午後7時40分

京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 教授 滝田 順子 先生

\*当日は、軽食を70名様分、ご用意しております。

共 催 京都在がん研究会

中外製薬株式会社

後 援 京都大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

「高度がん医療を先導するがん医療人養成」

# 【会場 Map】

## 京都教育文化センター 2F ホール

京都市左京区聖護院川原町 4-13

